施策番号	5-01-1	
施策名	"ふるさと草津の心(シ	ビック・プライド)"の醸成

施策の概要

本市の魅力資源を、市民の生活やまちづくりのテーマに生かして、市民のまちづくりへの参画と市民としての自負へと結びつけます。

成果指標(単位)	草津に住み続けたいと思う市民の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	74	77	78
実績値	72.1	76.5		

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、草津市に住みたいと思う市民の割合は前年度と比較して4.4%上昇した。 「どちらともいえない」と回答していた層が、「そう思う」「ややそう思う」層に移行したと考えられる。

施策の達成度評価

前年度の見直しを踏まえた「草津市シティセールスアクションプラン」を策定し、重点アクションに取り組んだ。具体例として、平成25年度に結成したKUSATSU BOOSTERSの第2弾として新規メンバーを委嘱。全国的な知名度を誇る著名人をメンバーに加えたことで、各種メディアから注目を集めた。くさつ魅力発信塾では、市民や学生が中心となり、草津市PRCMを制作。BBCにて放映されるなど、成果物をPRに効果的に活用できた。また、草津市市制60周年事業との連携を図りながらの展開を行った。

評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方

平成28年度は、前期取組期間の最終年度であり、既存の資源を利活用していくとともに、長期的事業展開を目指す後期取組期間に向けた調査・検討が必要である。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
シティセールス推進事業	企画調整課		くさつ魅力発信塾で制作した草津PRCMや KUSATUS BOOSTERS 第2弾はメディア を効果的に活用できた。特に平成26年度 からシティセールスとして全面リニューア ルした「ふるさと寄付」は絶大な効果が あった。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
市制60周年記念事業推進事業	企画調整課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号	5-01-2	
施策名	文化・芸術の振興	

施策の概要

市民の創作活動を奨励するとともに、多様な発表・展示・鑑賞の場の充実、文化・芸術振興に繋がるイベントの 開催を通じて、文化芸術活動の振興を図ります。

成果指標(単位)	市美術展覧会の出品者数・観覧者数(人)			
	平成25年度	平成28年度		
目標値	(※基準値)	2,100	2,200	2,300
実績値	2,053	2,143		

成果指標実績に対するコメント

市美術展覧会は平成26年度に第52回を迎え、長きにわたり草津市民に文化芸術に親しんでいただける場を提供してきた。平成26年度については、前年度と比較して作品の出品者数、鑑賞者数ともに増加し、市民の間に文化芸術に対する関心が高まりつつある。

施策の達成度評価

「文化芸術の振興」については、市美術展覧会や市民音楽祭、市民文化祭を開催し、市民が気軽に文化芸術に触れることのできる場の提供を行った。また、「くさつ市民アートフェスタ」では、ワークショップを取り入れ、参加型のイベントとして、商店街における市民の芸術作品の創作・展示、音楽の演奏などを実施し、市民が文化芸術に触れ合うきっかけづくりを進めることができた。

評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方

幅広い世代への一層の文化芸術の普及と拡大を図るため、今まで市民に身近なホールとして親しまれてきた草津アミカホールと平成27年1月に滋賀県から本市に移管された草津クレアホールとが連携し、文化芸術活動の拠点として、市民主体の創造活動と次世代を担う若年層の文化芸術活動を展開することで、市域全体に文化振興を推進する必要がある。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

平成27年1月に滋賀県から移管を受け、草津クレアホールを整備した。

■施策に含まれる主要事業一覧

■ 応来に日 5 10 0 工文 す 木					
主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由		
市美術展覧会開催事業	生涯学習課	0	開催初日には、ロビーコンサートを実施 し、会期中も多くの市民の方々に来場いた だいた。		
市民文化芸術活動支援事業	生涯学習課	0	市民文化祭、市民音楽祭、アートフェスタ 等を通じて、市民と協働での事業展開を 図ることができた。		
俳句のまちづくり事業	生涯学習課	0	俳句入門講座などを開催する中で、多くの 市民が参加され、俳句の仲間づくりから新 たな句会ができた。		
アミカホール管理運営事業	生涯学習課	0	文化芸術活動の日頃の練習、発表の場を 提供するとともに、芸術鑑賞など多様な自 主事業の展開も図れた。		

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
クレアホール管理運営事業	生涯学習課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

施策番号
施策名

施策の概要

発掘調査をはじめとした各種の文化財調査を推進するとともに、市内に残る歴史資産の実態を解明し、その成果を公表します。

成果指標(単位)	埋蔵文化財包蔵地総面積のうち調査済面積の割合(%)			
	平成25年度 平成26年度		平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	14.8	15.3	15.7
実績値	14.5	15.6		

成果指標実績に対するコメント

発掘調査終了面積は、前年度より1.1%上昇した。

公共事業や民間開発に係る発掘調査等を確実に終了できた。

施策の達成度評価

大規模開発に伴う試掘調査で、遺跡が確認されない例が多かったため、調査済面積が大幅に増加した。 (仮称)老上西小学校建設予定地の調査については、関係課との調整を綿密に行い、工事計画との調整を行った。民間開発等については、事業計画の早期把握に努め、調査の円滑な実施に取り組んだ。

評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方

平成27年度後半より開始する南草津プリムタウン土地区画整理事業に伴う発掘調査は、事業が本格化するため、調査体制を充実させるとともに、県にも調査協力を求めていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
埋蔵文化財発掘調査事業	文化財保護課		個人住宅建築に係る発掘調査、各種開発 に伴う試掘調査等を確実に終了すること ができた。
宅地開発等関連遺跡発掘調査 事業	文化財保護課	0	計画した発掘調査等を確実に終了することができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
未指定文化財調査事業	文化財保護課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号	5-02-2
施策名	文化財の保全と継承

施策の概要

市内に残る文化財、伝統芸能等の将来への保全継承のため、国指定史跡等の地域と一体となった保存整備、文化財指定の推進、伝承者への支援など積極的な保存対策を講じます。

成果指標(単位)	文化財の保全と活用に満足している市民の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	28.0	29.0	30.0
実績値	27.3	33.2		

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、歴史遺産の保全と活用に満足している市民の割合が3割を超え、これまでの事業の成果が一定の割合で評価され、市民の歴史遺産や文化財への関心度が高まっていると考えられる。

施策の達成度評価

史跡草津宿本陣内にある土蔵2・4の保存修理基本設計を実施し、平成27年度・28年度の両年での保存修理 事業の実施が可能となり、次年度以降の史跡整備の円滑な事業実施準備が整った。また、市内指定文化財へ の管理助成を通し、市内にある指定文化財の所有者及び管理者が行う文化財保全活動に対し、適切な行政 支援ができた。

評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方

史跡草津宿本陣の内の土蔵2·4の整備を引続き実施するとともに、指定文化財の適正な保存管理を図るため、所有者の財政的負担の軽減を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
史跡草津宿本陣整備事業	文化財保護課		計画どおり、土蔵2ほかの保存整備事業の着手に向けた、取り組みが完了した。
文化財保護助成事業	文化財保護課		助成によって各種文化財の保護を推進することができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
史跡野路小野山製鉄遺跡整備事業	文化財保護課
文化財保護審議会運営事業	文化財保護課
文化財保護推進事業	文化財保護課
史跡芦浦観音寺跡整備事業	文化財保護課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号 5-02-3
施策名歴史資産を生かし

施策の概要

各種文化財等の積極的な活用を推進するとともに、各種展示会、行事等を通じた様々な情報発信を行い、歴 史文化の香りあふれた魅力あるまちづくりを進めます。

成果指標(単位)	史跡草津宿本陣・草津宿街道交流館が主催する講座等の参加率(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	100	100	100
実績値	89.5	82.3		

成果指標実績に対するコメント

それぞれの講座の参加状況は、事業によって大きく異なるが、新たに始めた本陣での定期事業が結果として、参加率を下げた要因となったと思われる。

施策の達成度評価

平成26年4月より、史跡草津宿本陣関連施設として楽座館を新設し、毎月2回の定期事業を実施したことで、積極的な文化財の活用を図るとともに、草津市の歴史的特性の発信につなげることが出来た。

評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方

講座等をより魅力ある内容にするとともに、多様な発信方法によって安定的な参加者数の確保を図り、市民がより歴史文化に親しみ、関心が持てるよう事業を展開する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
史跡草津宿本陣管理事業	草津宿街道交流館	0	目標としていた両館の入館者数30,600人 を達成した。
草津宿街道交流館運営事業	草津宿街道交流館	0	目標としていた両館の入館者数30,600人 を達成した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課			
(仮称)歴史伝統館整備推進事業	文化財保護課			
文化財普及啓発事業	文化財保護課			

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった